

山梨県水産技術センター・研究課題事前評価表  
 山梨県水産技術センター課題評価委員会(H24. 8. 28)

試験・研究課題名:

大課題名: 漁業被害の軽減

小課題名: カワウ対策に関する研究

担当者名: 芦澤 晃彦

評価項目	評価点	指摘事項
1 課題設定の必要性 (背景、社会的ニーズ)	5 / 5	カワウ被害は県内漁業において深刻であり、課題の社会的ニーズは高い。
2 課題の新規性、独創性	5 / 5	新たな擬卵づくりは他県の水産関係者にも利用可能なものであり、課題の新規性は高い。
3 目的・内容の整合性 妥当性	5 / 5	研究目的・内容ともに整合しており、課題は妥当である。
4 研究手法の的確性、 技術的可能性	4 / 5	擬卵による繁殖抑制は高所での危険な作業を伴うため、直接的な駆除など他の手法も検討して頂きたい。
5 成果の期待度	5 / 5	他県と連携した広域的なカワウの抑制・管理に期待する。
総合評価	5 / 5	漁業被害を食い止めるため、さらなる研究の進展に期待したい。

「注」 評価点の目安

評価	高い	やや高い	普通	やや低い	低い
点数	5	4	3	2	1

試験研究機関の処置

○長期的な視点に立ったモニタリング調査の継続と併行しながら、被害防除対策技術の改良を通して漁業被害の軽減に努めていきたい。